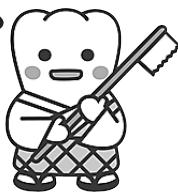


広告

11月8日は いい歯の日



日本歯科医師会 PR キャラクター
「よ坊さん」

がん患者への口腔ケアを実践

広島県歯科医師会は、歯科医療を通じ、健康増進に貢献しようと数々の活動に取り組んでいます。その一例が、がん患者への口腔ケアの推進です。

手術前後に専門的な口腔ケアを徹底すれば、口腔内の免疫力が高まり、口内炎などの予防や治癒を図れます。その結果、食事を摂りやすくなるなど生活機能が向上し、在院日数も短くなります。現在、連携体制が取れている県内のがん拠点病院と口腔管理を行うための環境づくりを進めています。

高齢化社会が進む中、自分の歯で食事することは、大きな生きがいにつながります。県歯科医師会では今後、訪問診療を積極的に実践し、80歳になっても自分の歯を20本以上保つ「8020運動」のさらなる充実を目指します。

広島県歯科医師会会長 山科 透



日本歯科医師会と広島県歯科医師会は
歯科医療を通じて
充実した生活をサポートします。

日本歯科医師会

<http://www.jda.or.jp/>

広島県歯科医師会

<http://www.hpda.or.jp/>